

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	アクロスプラザ富士宮 テナント棟新	階数	地上2F
建設地	静岡県富士宮市弓沢町602.603.604	構造	S造
用途地域	都市計画区域内 市街化区域	平均居住人員	458 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年4月 予定	評価の実施日	2022年8月19日
敷地面積	8,971 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社 中部流通 一級建築士事務所 磯邊 智洋
建築面積	2,251 m ²	確認日	
延床面積	3,088 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 100%

② 建築物の取組み: 91%

③ 上記+②以外の: 91%

④ 上記+: 91%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.8

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項

総合		その他
これはCASBEE静岡(2016年版)による評価結果です。		特になし
Q1 室内環境 内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用	Q2 サービス性能 ゆとりある階高設定	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー BPI _m =0.50 BEI _m =0.90	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上材が容易に分別可能	LR3 敷地外環境 光害チェックリスト、広告物照明の配慮事項の過半を満たすよう計画している

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される